

令和6年度常陸太田市原子力防災広域避難訓練

訓練参加者アンケート集計結果

I アンケートの概要

令和6年度常陸太田市原子力災害広域避難訓練の参加者を対象にアンケート調査を実施した。

広域避難訓練に参加する訓練参加者（山田地区、天下野地区、染和田地区）については、避難先である大子町の避難所において配布し、その場で記入、回収した。

情報伝達訓練のみに参加する訓練参加者（菅田地区、太田地区）については、WEB上でアンケートを配信し、入力を依頼するとともに、WEB上での入力が困難な訓練参加者には電話での聞き取りを行った。

1 アンケート項目（山田地区、天下野地区、染和田地区）

（山田地区、天下野地区、染和田地区、菅田地区、太田地区対象）

- 1 あなたの年齢を教えてください。
- 2 あなたの住んでいる町名を教えてください。
- 3 情報伝達について
 - （1）市が発信した防災行政無線等の情報は伝わりましたか
 - （2）防災行政無線の内容は分かりやすかったですか
 - （3）じょうづるさんナビの内容は分かりやすかったですか
- 4 屋内退避について
 - （1）屋内退避指示を受け、屋内退避することができましたか
 - （2）訓練を通じて屋内退避の方法を理解することができましたか
 - （3）屋内退避動画は分かりやすかったですか
 - （4）屋内退避をするうえで不安・心配に思っていることはなんですか（複数回答可）
- 5 いばらき原子力防災アプリを用いた情報発信について
 - （1）いばらき原子力防災アプリでの指示内容は分かりやすかったですか
 - （2）アプリの操作は分かりやすかったですか
 - （3）プッシュ通知による情報発信は有効だと感じましたか

（山田地区、天下野地区、染和田地区対象）

- 6 原子力防災の知識について
 - （1）原子力災害における避難の流れは事前に知っていましたか
 - （2）自分の「一時集合場所」及び「避難先市町村」は事前に知っていましたか

（染和田地区対象）

- 7 一時集合所（水府総合センター）について
 - （1）一時集合所での受付はどちらで行いましたか
 - （2）一時集合所での受付はどちらが効果的だと思いましたか
 - （3）一時集合所での受付手順はわかりやすいですか？
 - （4）一時集合所での誘導・案内はわかりやすいですか？

（山田地区、天下野地区対象）

- 8 自家用車による避難について
 - （1）自家用車による避難を行い、どのように感じましたか
 - （2）自家用車避難で不安に思うことはありますか

（山田地区、天下野地区、染和田地区対象）

- 9 安定ヨウ素剤の説明・服用について

- (1) 安定ヨウ素剤の説明はわかりやすかったですか
- (2) 安定ヨウ素剤の服用について心配なこと、確認したいことはありますか？
- 10 避難退域時検査（袋田の滝第二駐車場）について
 - (1) 避難退域時検査（袋田の滝第二駐車場）での誘導はわかりやすかったですか
- 11 避難中継所・避難所について
 - (1) 避難中継所・避難所での受付はどちらで行いましたか
 - (2) 避難中継所・避難所での受付はどちらが効果的だと感じましたか
 - (3) 避難中継所・避難所での受付手順はわかりやすいですか
 - (4) 自主防災会による避難所運営は十分にできましたか
 - (5) 避難所の資機材についてどのように感じましたか
 - (6) 避難所生活において知りたい情報や必要な物品はありますか
- 12 避難指示が出た場合の行動について
- 13 原子力災害を含め、災害に備えて何日分の食料・飲料等を備蓄していますか
- 14 今回の訓練成果から、実際の原子力災害時に迅速に避難できると思いますか

2 アンケート回収数・回収率

アンケートの回収数及び回収率は下記の通り

	回収数	訓練参加者数	回収率
山田	39	40	97.5%
天下野	44	44	100.0%
染和田	75	76	98.7%
誉田	27		
太田	38		

Ⅱ アンケート結果

集計結果のパーセンテージは有効回答数に基づき算出しています。

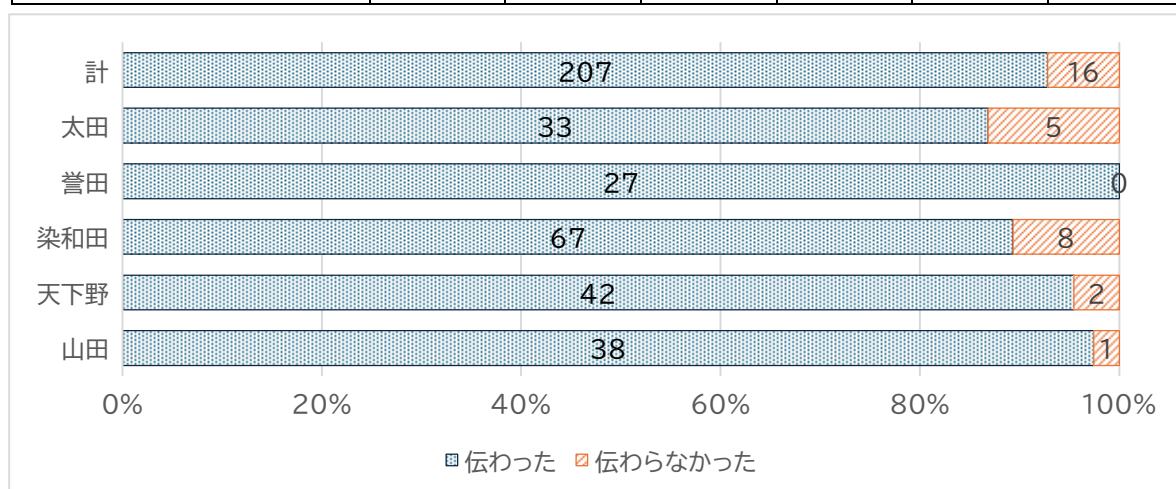
1 情報伝達について

(1) 市が発信した防災行政無線等の情報は伝わりましたか

全体の 92.8%の方が「伝わった」と回答しており、市が発信した防災行政無線等による情報伝達は概ね適切に伝達できたものと考えます。

○回 答 (n=223)

項 目	山田	天下野	染和田	誉田	太田	計
伝わった	38	42	67	27	33	207
伝わらなかった	1	2	8	0	5	16

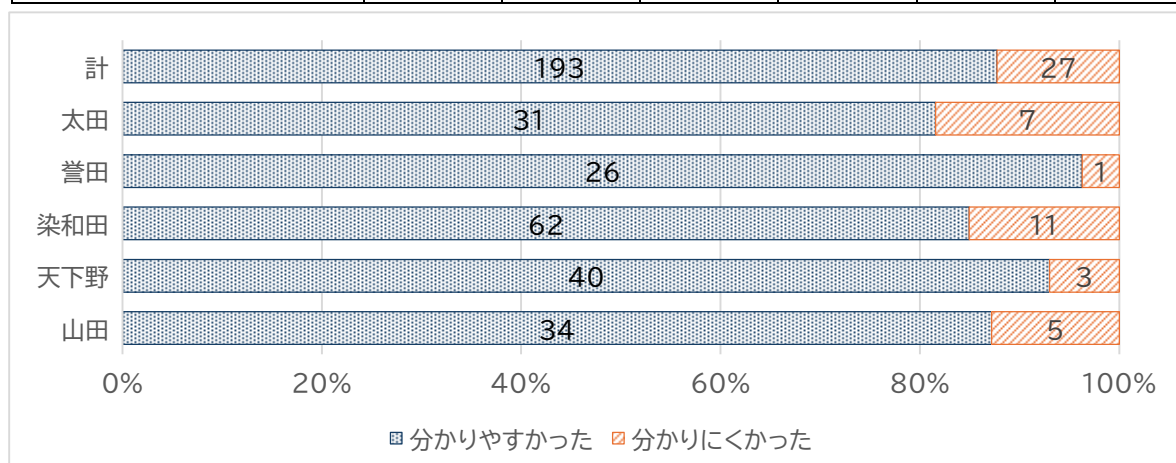


(2) 防災行政無線の内容は分かりやすかったですか。

全体の 87.7%が「わかりやすかった」と回答しており、市が発信した防災行政無線の内容は適切に伝達できたものと考えます。一方、自由意見では受信できなかった、時々切れるなどの意見が挙げられていることから、引き続き防災行政無線（戸別受信機）の整備点検が必要です。

○回 答 (n=220)

項 目	山田	天下野	染和田	誉田	太田	計
分かりやすかった	34	40	62	26	31	193
分かりにくかった	5	3	11	1	7	27



《自由意見》

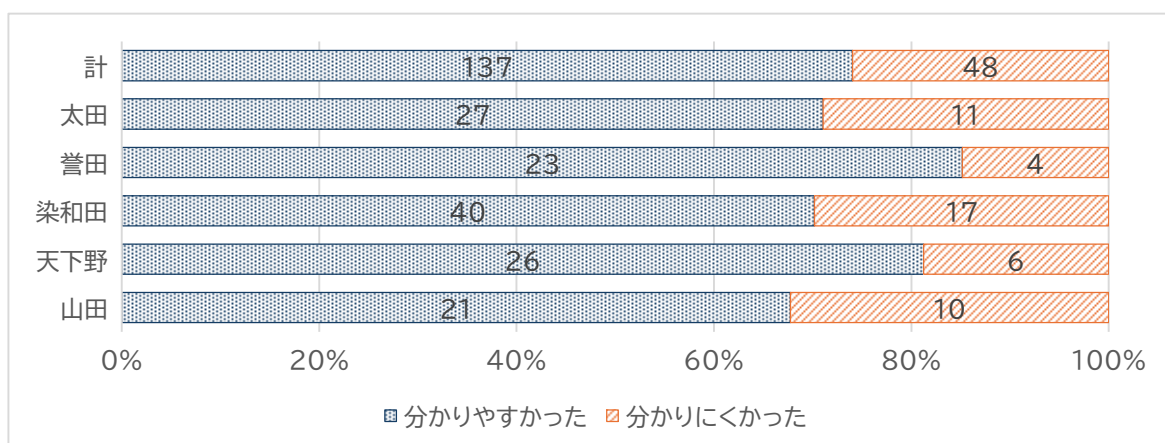
- ・はっきり聞き取れた
- ・無線が入らなかった。
- ・音声受信が不可
- ・防災無線は、作動しなかった
- ・無線が時々切れる。
- ・外で無線は流れていたが、家に有る無線は殆ど流れなかった。(市長からの避難指示冒頭のみ流れた)
- ・防災行政無線が家の中で聞こえなかった。
- ・無線機が居住と別(母屋)
- ・無線は聞き取りづらい
- ・耳が聞こえづらいから
- ・無線の音が小さく早くしゃべっている。
- ・長すぎる

(3) じょうづるさんナビの内容は分かりやすかったですか

全体の74.1%が「わかりやすかった」と回答しており、じょうづるさんナビの情報はおおむね適切に伝わったものと考えます。自由意見では通知に気づかないといった意見が挙げられているものの、情報入手手段の一つとしては有効であったものと考えます。一方で、スマートフォンやアプリの操作に慣れていないという意見も多く、引き続きじょうづるさんナビの周知が必要と考えます。

○回 答 (n=185)

項 目	山田	天下野	染和田	誉田	太田	計
分かりやすかった	21	26	40	23	27	137
分かりにくかった	10	6	17	4	11	48



《自由意見》

- ・メールが届いていない
- ・防災訓練のデータが見つからなかった。
- ・じょうづるさんを見ても情報が無かった。
- ・通知が来ていることに気が付かなかった

- ・9時過ぎに水府地区の避難案内はあったが、その他は何の案内も無かった。
- ・ポイントのみのためわかりやすかった
- ・再度確認する場合に、「メニュー プッシュ通知履歴」の表示場所を検討した方が良い」
- ・ナビのアプリがわからない。
- ・ナビがあることを知らない。
- ・アプリに出ていない。分かりづらい
- ・スマホの使い方が良くできない。
- ・アプリの操作が良くわからない
- ・スマホに慣れていない。
- ・ナビをインストールせず
- ・携帯なし

(4) 市からの情報伝達についてご意見・ご要望がありましたらご入力ください。

《自由意見》

○双方向情報伝達システム

- ・防災無線機を交換したので、クリアに聞くことができた。テレビに表示されると、危機感が伝わり、次の行動が認識できるので、よかった。
- ・テレビに表示されるのが5分位遅れた。
- ・双方向情報伝達においては、静止画面の文字情報のみであったので、音や動きがあれば更に注目できるのではないかと感じました。
- ・STB 端末を設置したがテレビが自動的に起動されず、避難指示画面等が表示されなかった。
- ・茨城県が設置した端末も説明ではテレビの電源が自動的に入ると聞いていたが入らなかったため自分で電源を入れて確認した。
- ・TV 画面がずっと真っ白
- ・テレビモニターによる避難確認の画面が出なかった
- ・TV に付けていただいた器具が作動しなかったので意味がなかったです。

○防災行政無線

- ・訓練について今回は事前の案内があったが、実際に事故が起きた場合に屋外等にいて防災無線が聞こえないこともある。サイレンなどを使った周知方法も必要ではないか。
- ・防災行政無線による放送より、スマホ利用のじょうづるナビ文言の方が理解しやすかった。
- ・訓練のためか屋内無線が無く屋外無線だけだった。訓練とわかっていたので屋外無線の内容も何となくわかったが、はっきり聞き取れなかった。
- ・屋外で案内のアナウンスをしているようでしたが、何を言っているのか分からなかった。又、そのようなスピーカーが何処に設置されているのか知りたいです。
- ・外のスピーカーからの音声は他のスピーカーの音と重なりききづらかった。登録した携帯電話に情報を送信したほうが良い。
- ・防災無線の音量を上げて緊急性を伝達してもいいのかなと感じました。
- ・家に有る無線からの情報無
- ・防災無線の受信が不安

○じょうづるさんナビ

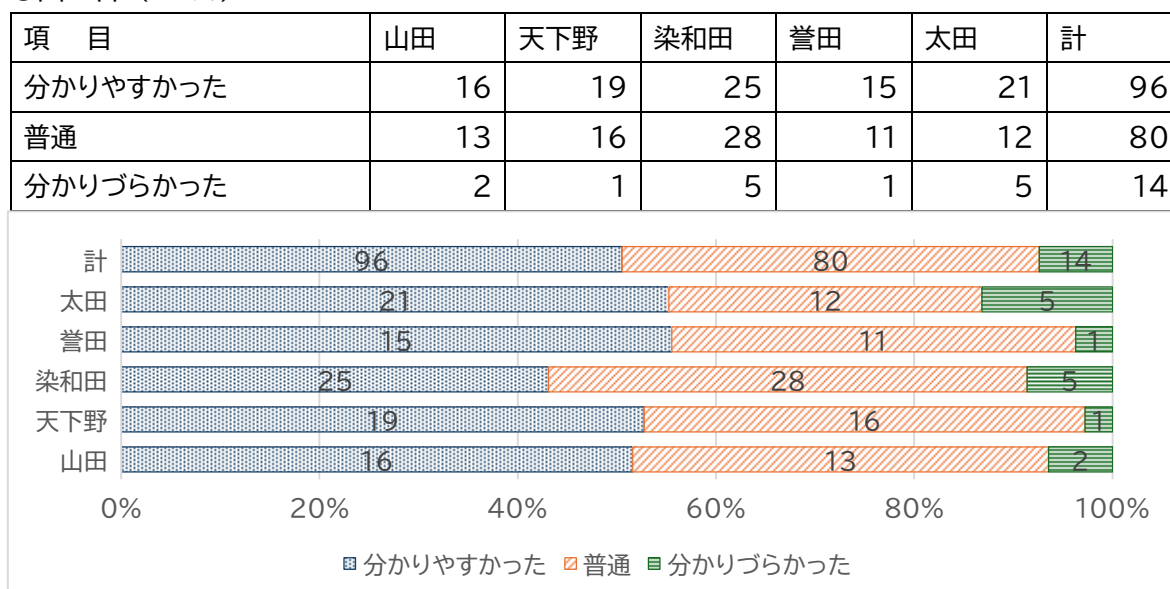
- ・携帯電話の山田地区向けの避難指示はアラーム音になりよかった。
- ・ナビが使いづらい
- ・新着に出ない
- ・リンクが訓練予定
- ・じょうづる、いばらき原子力防災、各アプリの役割（使い分け）が不明
- ・訓練終了後に緊急速報メールが届いている。また、中身も違う地区の案内が届いた。

2 いばらき原子力防災アプリを用いた情報発信について

（１）いばらき原子力防災アプリでの指示内容はわかりやすかったですか

全体の 50.5%が「わかりやすかった」と回答しており、情報伝達に際し、一定の効果はあったものと考えます。

○回 答（n=190）

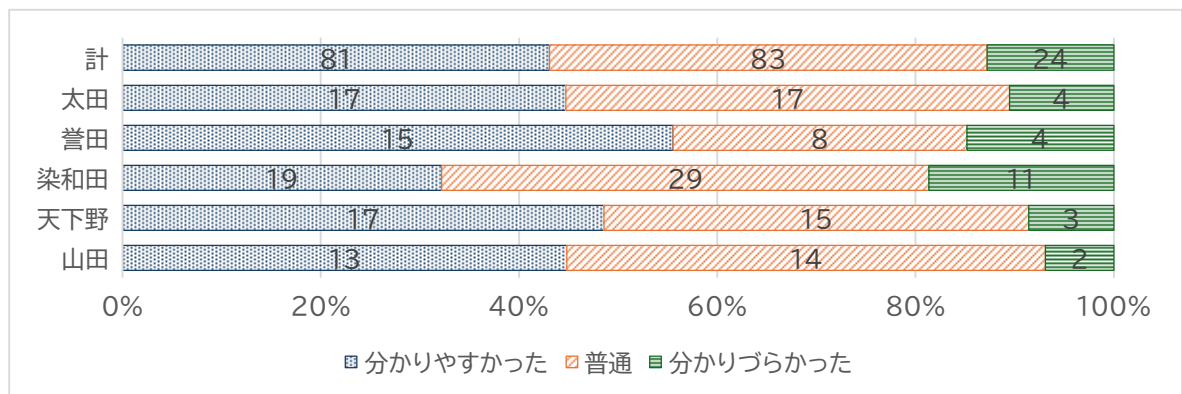


（２）アプリの操作はわかりやすかったですか

全体の 43.1%が「わかりやすかった」、44.1%が「普通」と回答しています。一方、「分かりづらい」と回答した方も 12.8%おり、概ねアプリの操作に支障はなかったものの、改良すべき事項があったものと考えます。

○回 答（n=188）

	山田	天下野	染和田	誉田	太田	計
分かりやすかった	13	17	19	15	17	81
普通	14	15	29	8	17	83
分かりづらかった	2	3	11	4	4	24

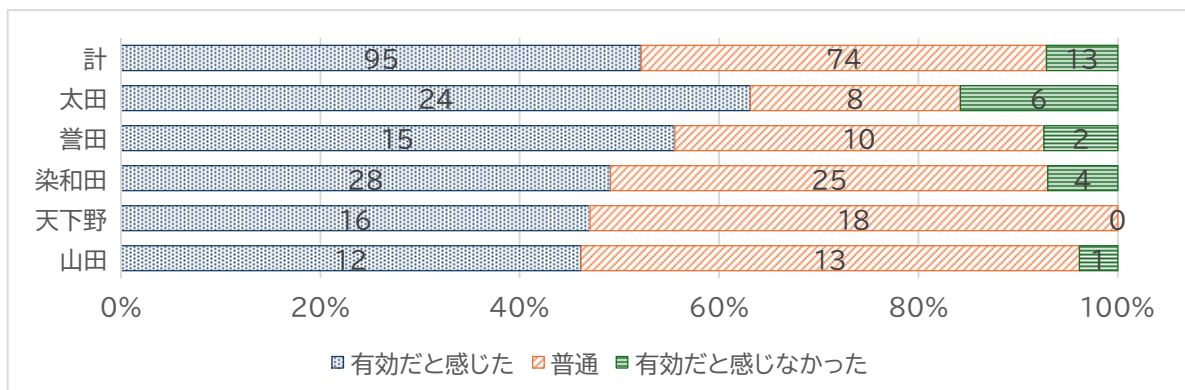


(3) プッシュ通知による情報発信は有効だと感じましたか

全体の 52.2%が「有効だと感じた」と回答しています。情報伝達手段の1つとして今後も活用が期待できるものと考えます。

○回 答 (n=182)

項 目	山田	天下野	染和田	誉田	太田	計
有効だと感じた	12	16	28	15	24	95
普通	13	18	25	10	8	74
有効だと感じなかった	1	0	4	2	6	13



(4) 「いばらき原子力防災アプリ」に関するご意見ご要望がありましたらご入力ください。

- ・ 事前登録してある、避難ルート検索は良い。ただし、①検査所 の意味を周知すべきである。現実的には、②避難場所にしか目が行かないと思う。
- ・ 原子力防災アプリは情報も多く、避難経路ナビも非常に利用価値があると思う。
- ・ 緊急事態の次の行動に役立つと思う。

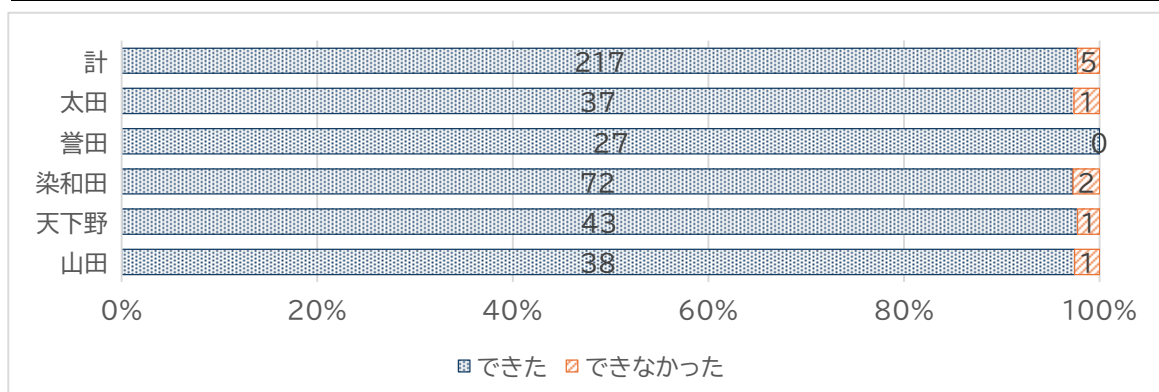
3 屋内退避について

(1) 屋内退避指示を受け、屋内退避することができましたか

全体の 97.7%が「できた」と回答しており、訓練参加者は屋内退避訓練に積極的に参加いただいたものと考えます。

○回 答 (n=222)

項 目	山田	天下野	染和田	誉田	太田	計
できた	38	43	72	27	37	217
できなかった	1	1	2	0	1	5

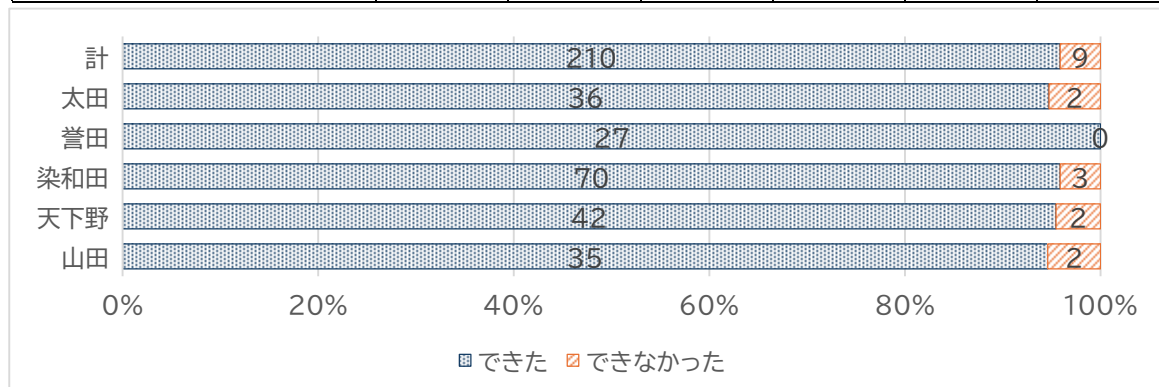


(2) 訓練を通じて屋内退避の方法を理解することができましたか

全体の 94.2%が「できた」と回答しており、訓練参加者のほとんどが屋内退避について理解を深めることができたものと考えます。

○回 答 (n=219)

項 目	山田	天下野	染和田	誉田	太田	計
できた	35	42	70	27	36	210
できなかった	2	2	3	0	2	9

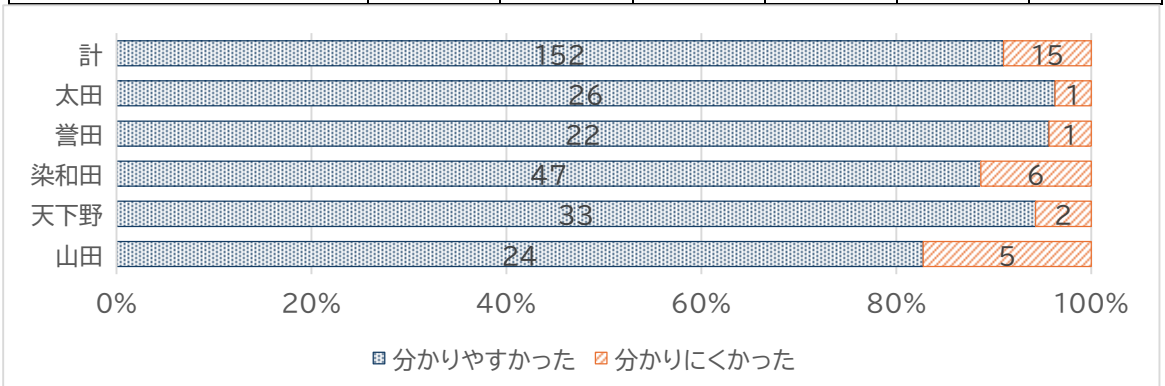


(3) 屋内退避動画は分かりやすかったですか

全体の 91.0%が「分かりやすかった」と回答しており、視聴した多くの方にご理解をいただける内容になっているものと考えます。一方、自由意見では動画の再生方法がわからなかったとする意見も多くあり、より分かりやすい通知方法について検討が必要と考えます。

○回 答 (n=167)

項 目	山田	天下野	染和田	誉田	太田	計
分かりやすかった	24	33	47	22	26	152
分かりにくかった	5	2	6	1	1	15



《自由意見》

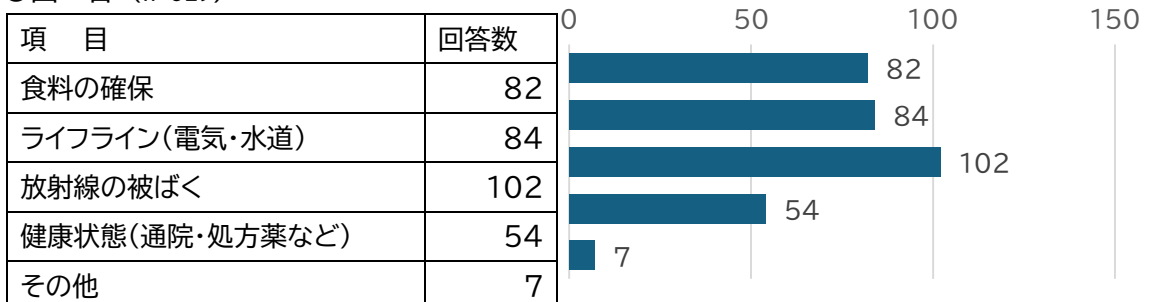
- ・テレビ画面で見た。
- ・映像が流れなかった。
- ・指導員さんが丁寧で親切
- ・動画自体が出なかった。
- ・どこから見ればいいのか分からなかった
- ・動画を確認出来なかった
- ・TV に映らなかった
- ・どこに有るのか分からなかった
- ・動画が画面に出なかった。
- ・機器作動しなかった。
- ・動画は見ていない。どこにあるのか案内が分からない
- ・男性の声が聞きづらい

(4) 屋内退避をするうえで、不安・心配に思っていることは何ですか

「放射線の被ばく」と回答した方が最も多く、次いで「ライフライン」「食料の確保」が多い結果でした。また、自由意見ではトイレやペット、情報の入手方法について心配する意見が挙げられました。

屋内退避の意味や屋内退避時の行動について、引き続き周知徹底を図っていく必要があるものと考えます。

○回 答 (n=329)



《自由意見》

- ・トイレ ほか2件
- ・冬の寒さ
- ・屋外で飼っているペット
- ・情報がよく伝わらない。
- ・最新の情報の取りかた。(どのアプリでも情報が得られなかった。)
- ・屋内退避を3日間想定しているが、この間に屋外で行動できる内容を明確に提示してほしい。
- ・経路の選び方
- ・安心な退避場所なのか
- ・地形によるが、近場で放射線を防げるか疑問を持っている
- ・原発が屋内避難中に悪化したら逃げられないのでは？
- ・市民は事前放送等で屋外退避避難は理解できたが、丁度屋内退避時間帯に市街の友人が那須方面に行く途中に立ち寄った。実災害の時このような事象にどのように対応すればよいか不安感があつた。
- ・原子力災害時一般家庭の停電は想定していますか。(TVは利用できなくなるのではないかな)
- ・雨の時に何か必要ですか？

4 原子力防災の知識について

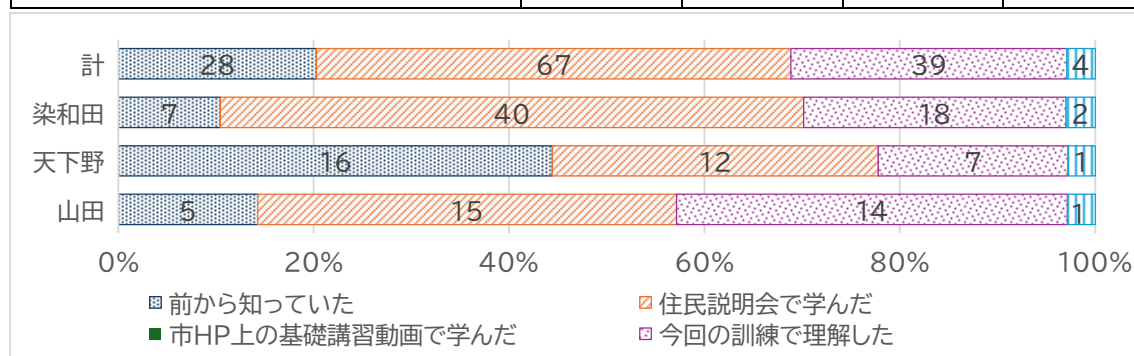
(1) 原子力災害における避難の流れは事前に知っていましたか

染和田地区、山田地区では「住民説明会で学んだ」とした方が最も多く、天下野地区では「前から知っていた」と回答した方が最も多く挙げられました。

全体では、「住民説明会で学んだ」「今回の訓練で理解した」が合わせて76.9%と多く、訓練準備及び訓練を通じて、住民に対し基礎的知識を習得する機会を提供できたものと考えます。

○回 答 (n=138)

項 目	山田	天下野	染和田	計
前から知っていた	5	16	7	28
住民説明会で学んだ	15	12	40	67
市HP上の基礎講習動画で学んだ	0	0	0	0
今回の訓練で理解した	14	7	18	39
今回の訓練でも理解できなかった	1	1	2	4
無回答	4	8	8	20



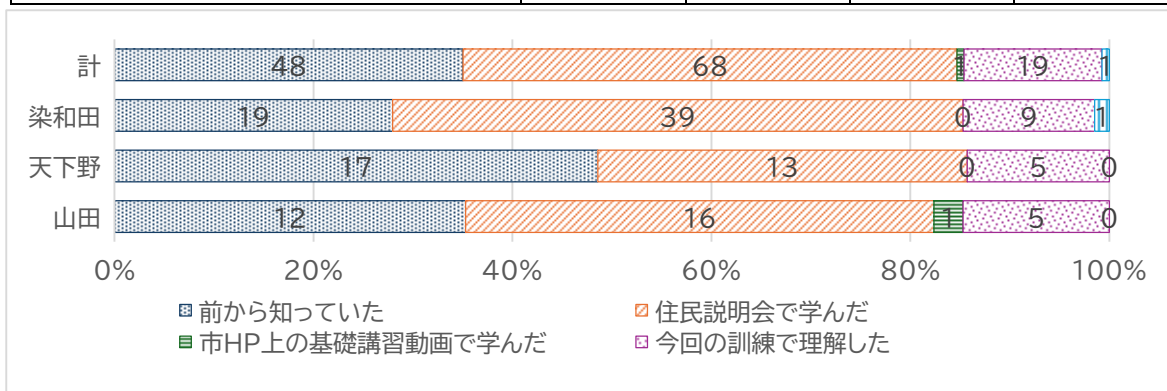
(2) 自分の一時集合場所及び「避難先市町村」は事前に知っていましたか

染和田地区、山田地区では「住民説明会で学んだ」とした方が最も多く、天下野地区では「前から知っていた」と回答した方が最も多く挙げられました。

全体では、「住民説明会で学んだ」「今回の訓練で理解した」が合わせて 63.5%と多く、訓練準備及び訓練を通じて、住民に対し基礎的知識を習得する機会を提供できたものと考えます。

○回 答 (n=137)

項 目	山田	天下野	染和田	計
前から知っていた	12	17	19	48
住民説明会で学んだ	16	13	39	68
市 HP 上の基礎講習動画で学んだ	1	0	0	1
今回の訓練で理解した	5	5	9	19
今回の訓練でも理解できなかった	0	0	1	1

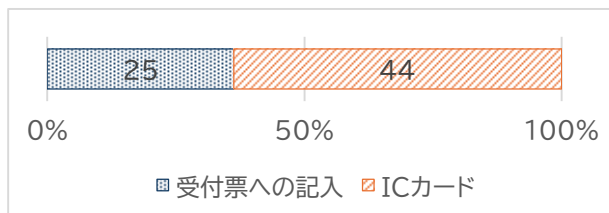


5 一時集合所について

(1) 一時集合所での受付はどちらで行いましたか

○回 答 (n=69)

項 目	計
受付票への記入	25
IC カード	44

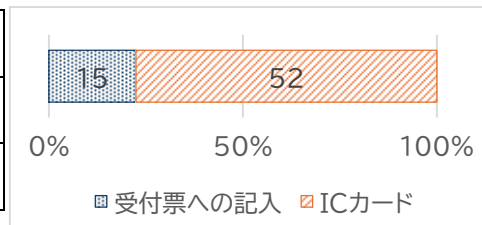


(2) 一時集合所での受付はどちらが効果的だと思いましたか

IC カードが効果的とする回答が全体の 77.6%でした。受付票で受付を行った参加者の 40%は IC カードが効果的と回答する一方、IC カードで受付を行った参加者のほとんどが IC カードが効果的と回答しており、IC カードによる受付が効果的に行われたものと考えます。

○回 答 (n=67)

項 目	計	うち受付票利用者	うちICカード利用者
受付票への記入	15	14	1
IC カード	52	10	42



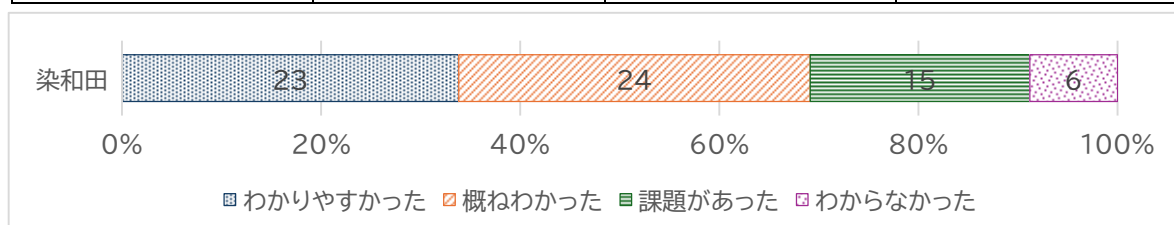
(3) 一時集合所での受付手順は分かりやすいですか

全体の69.1%が「わかりやすかった」「概ねわかった」と回答しており、昨年度の同質問での66.0%と比較し、わずかながら改善されたものと考えます。

このうち、ICカード利用者の「わかりやすかった」「概ねわかった」の比率が72.7%だった一方、受付票で受付を行った参加者は62.5%に留まりました。ICカード利用も踏まえた一連の受付手順の確立が重要と考えます。

○回 答 (n=68)

項 目	計	うち受付票利用者	うち IC カード利用者
わかりやすかった	23	7	16
概ねわかった	24	8	16
課題があった	15	6	9
わからなかった	6	3	3



《自由意見》

- ・流れがいまいち理解できていなかった。
- ・受付の内容が良くわからなかった。
- ・大きくプラカードで表示
- ・表示が少ない
- ・IC タグの有無でやり方が不統一で分かりにくかった。
- ・受付人員が少なかった。
- ・IC カードの登録ナンバーが違って、手作業が発生した。
- ・運営が不明
- ・進行に時間がかかり、無駄が多い。
- ・親切・丁寧
- ・事前に知らされてない班分けがあり、その代表者のみ受け付けだった。各世帯代表者受付の方がおそらく早かったと思われる。

(4) 一時集合所での誘導・案内は分かりやすいですか

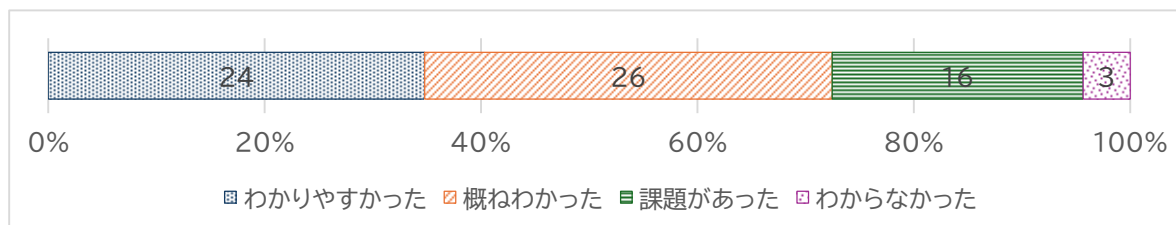
全体の72.5%が「わかりやすかった」「概ねわかった」と回答しています。

「課題があった」「わからなかった」と回答したのは受付票利用者で36.0%、ICカード利用者で22.8%と、やや受付票による受付に関する誘導・案内が分かりにくかったものと考えます。

自由意見では、案内板があると分かりやすい、マイクを活用した案内があるとよいといった改善意見が挙げられました。

○回 答 (n=69)

項 目	計	うち受付票利用者	うち IC カード利用者
わかりやすかった	24	9	15
概ねわかった	26	7	19
課題があった	16	7	9
わからなかった	3	2	1



《自由意見》

- ・ IC/受付票別の案内が分かりづらく混乱していた。
- ・案内板があるとよいと思った。
- ・案内者が少ない。
- ・声が聞こえない。
- ・説明が分からない
- ・説明者の声が小さい
- ・大人数の中での説明で、説明者の声がほとんど聞こえなかった。
- ・マイクを使っていなかった。
- ・マイクを使用した方が良かったのでは
- ・誘導班がしっかりしていた。
- ・誘導する方がはっきりしない。
- ・受付をした方と場内管理者の意思疎通が出来ていない。
- ・待つ時間が長かった（IC カードが無かったため）
- ・係の方が大勢で対応されていた。

6 自家用車による避難について

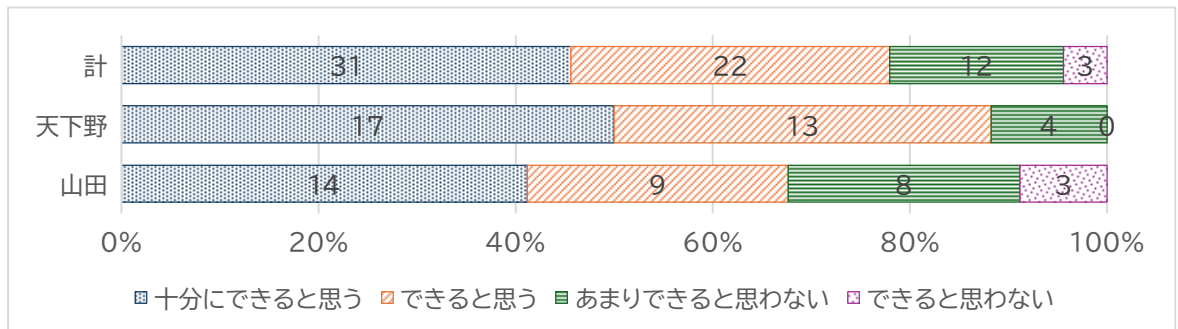
(1) 自家用車による避難を行いどのように感じましたか

全体の 78.0%が「十分にできると思う」「できると思う」と回答しており、訓練を通じて知識や経験を深めることができたものと考えます。

一方、自由意見では道路の渋滞・混雑への不安、降雪など悪天候時の避難について不安であるといった意見が出されました。

○回 答 (n=68)

項 目	山田	天下野	計
十分にできると思う	14	17	31
できると思う	9	13	22
あまりできると思わない	8	4	12
できないと思わない	3	0	3



《自由意見》

- ・避難者が多くて渋滞が予測される。
- ・道の混雑が予想され困難
- ・車の渋滞が起きる
- ・道路が混雑する可能性
- ・混雑
- ・検査場への入車に時間を要した。
- ・天候
- ・天候に不安
- ・気象
- ・高齢独居が多く、普段からあまり関心が無いように思う。
- ・40km 以上を原子力という目に見えない恐怖の中での避難は難しいと思いました。

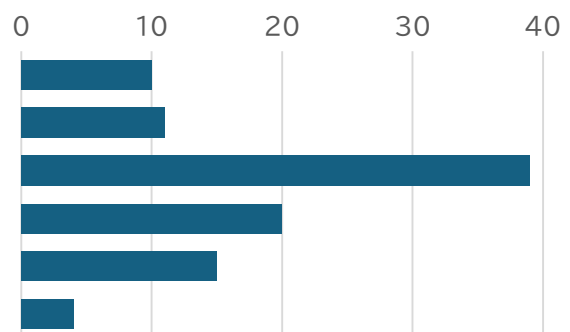
(2) 自家用車避難で不安に思うことはありますか

「積雪・凍結時の備えがない」ことを不安とする意見が最も多く、次いで「燃料の確保」、「移動時の情報入手方法が分からない」との意見が多く挙げられました。

降雪・凍結時の避難経路の選定や避難指示の発出時期について、引き続き県や国を交えた協議が必要と考えます。

○回 答 (n=99)

項 目	回答数
経路が分からない	10
長距離の運転が不安	11
積雪・凍結時の備えがない	39
燃料の確保	20
移動時の情報入手方法が分からない	15
その他	4



《自由意見》

- ・道路の渋滞
- ・渋滞が心配
- ・避難ルートは各自判断の方が良い。

7 安定ヨウ素剤の説明・服用について

(1) 安定ヨウ素剤の説明は分かりやすかったですか

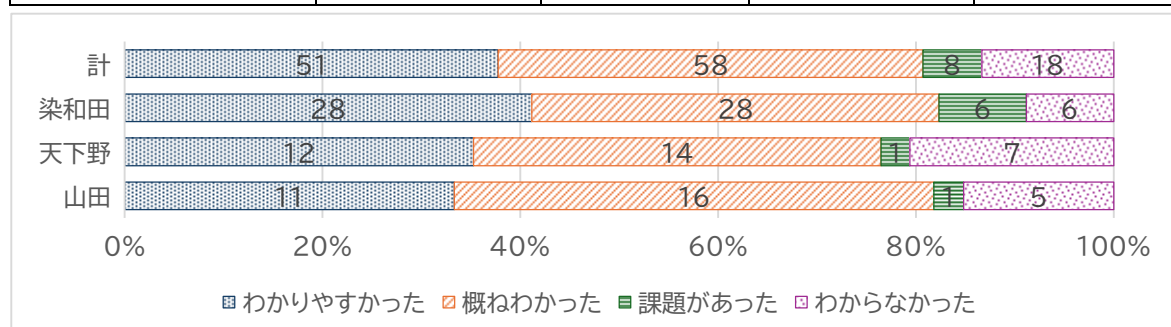
全体の 80.8%が「わかりやすかった」「概ねわかりやすかった」と回答しており、多くの方に安定ヨウ素剤の服用について理解していただくことができました。

一方、自由意見では一時集合場所での配布において、声が小さく聞き取れなかったという意見が複数出されており、改善が必要です。

また、自家用車避難においては説明が無かったとする意見もあり、避難退域時検査場所における安定ヨウ素剤の配布手順について、茨城県と事前に確認しておく必要があるものと考えます。

○回 答 (n=135)

項 目	山田	天下野	染和田	計
わかりやすかった	11	12	28	51
概ねわかった	16	14	28	58
課題があった	1	1	6	8
わからなかった	5	7	6	18



《自由意見》

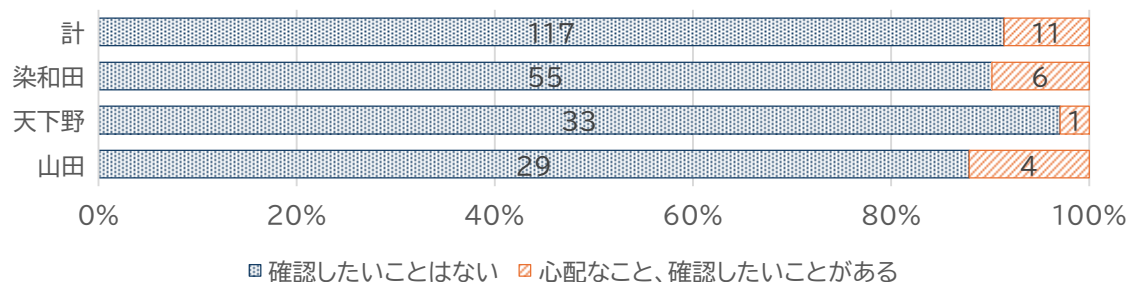
- ・説明を受けなかった。(自家用車)
- ・説明なし。実物を見せてほしかった。(自家用車)
- ・マイクを使っていなかったので、全く聞こえなかった。
- ・音声聞き取れなかった。
- ・声を大きく
- ・よく聞こえなかった。
- ・後ろの方は聞こえない。
- ・説明不足
- ・人員を多くする。

(2) 安定ヨウ素剤の服用について、心配な事、確認したいことはありますか。

全体の 91.4%が心配なこと、確認したいことはないと回答しています。自由意見では薬の飲み合わせや副作用を心配する意見があげられています。

○回 答 (n=128)

項 目	山田	天下野	染和田	計
確認したいことはない	29	33	55	117
心配なこと、確認したいことがある	4	1	6	11



《自由意見》

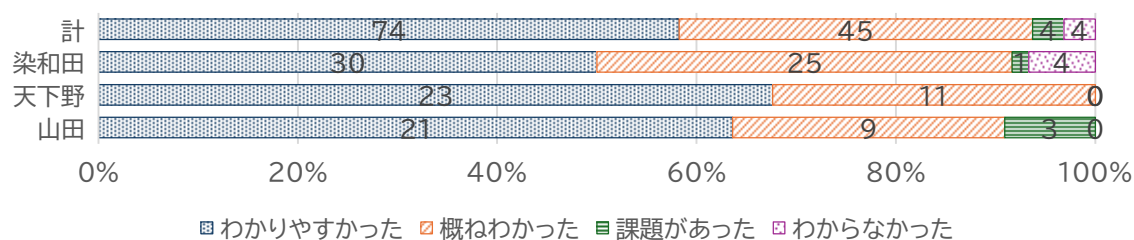
- ・ 現在飲んでいる薬との副作用
- ・ 現在服薬しているのと飲み合わせが大丈夫かどうか。
- ・ 甲状腺の薬を飲んでいるが、ヨウ素を飲んでいいのか、前もって聞いておきたかった。
- ・ ヨウ素剤服用の副作用
- ・ 持病があった時の影響
- ・ 実際に使用したことがないのでアレルギーが不安である。
- ・ 特異体質、アレルギーがあることから服用について不安があった。
- ・ 健康被害とはならないか
- ・ 正常な人が服用しても健康に問題ないか。
- ・ 効果
- ・ AI で早くしてほしいかった。
- ・ 年齢は関係ないですか

8 避難退域時検査での誘導は分かりやすかったですか

全体の 93.7%が「わかりやすかった」「概ねわかりやすかった」と回答しており、避難退域時検査における誘導は適切であったと考えます。

○回 答 (n=127)

項 目	山田	天下野	染和田	計
わかりやすかった	21	23	30	74
概ねわかった	9	11	25	45
課題があった	3	0	1	4
わからなかった	0	0	4	4



《自由意見》

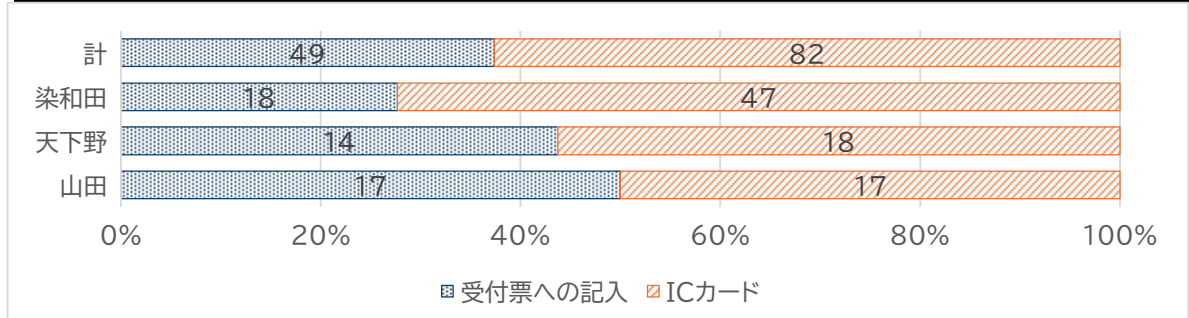
- ・誘導に流れが無くモタモタ感あり
- ・時間がかかりすぎて待っている人はイライラすると思う。
- ・バスの中なので外の状況があまりわからなかった。
- ・バスでの案内が不足

9 避難中継所・避難所について

(1) 避難中継所・避難所での受付はどちらで行いましたか

○回 答 (n=131)

項 目	山田 (太子中学校)	天下野 (袋田小学校)	染和田 (太子清流高校)	計
受付票への記入	17	14	18	49
IC カード	17	18	47	82

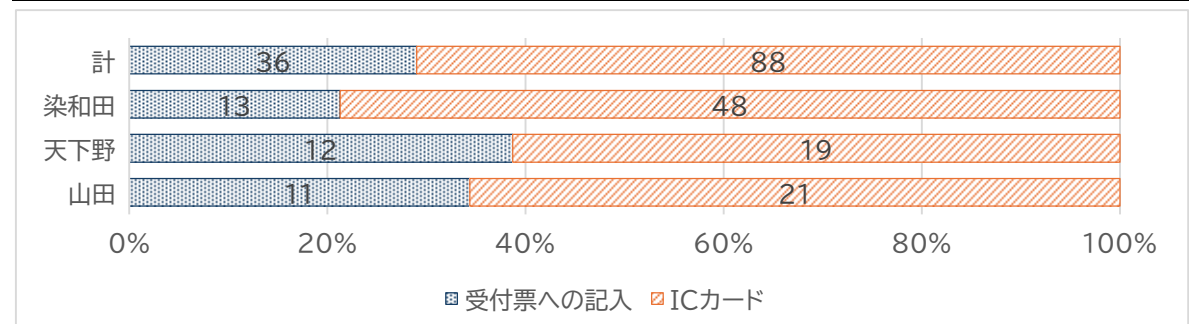


(2) 避難中継所・避難所での受付はどちらが効果的だと感じましたか

IC カードが効果的とする回答が全体の 70.4%でした。IC カードによる受付が効果的に行われたものと考えます。

○回 答 (n=124)

項目	山田 (太子中学校)	天下野 (袋田小学校)	染和田 (太子清流高校)	計
受付票への記入	11	12	13	36
IC カード	21	19	48	88



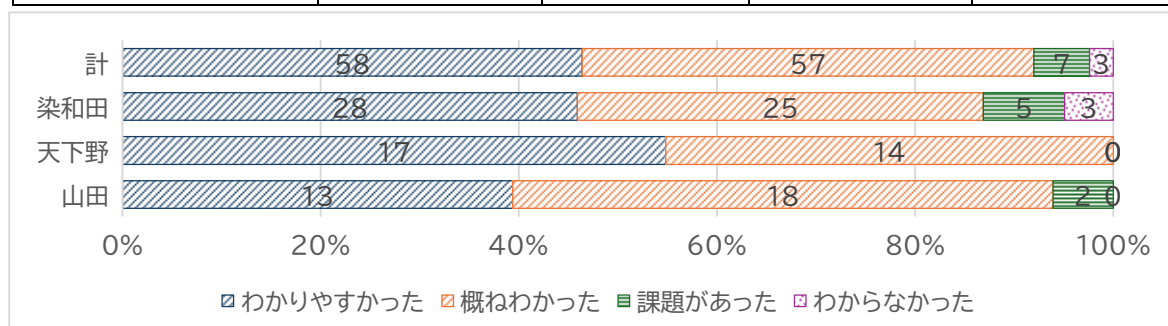
(3) 避難中継所・避難所での受付手順は分かりやすいですか

全体の 92.0%が「わかりやすかった」「概ねわかった」と回答しており、避難中継所及び避難所での受付手順は分かりやすいものになっていたものと考えます。

一方、自由意見では IC カードの有無による手順が分かりにくかったという意見も挙げられており、IC カード利用も踏まえた一連の受付手順の確立が重要と考えます。

○回 答 (n=125)

項 目	山田 (大子中学校)	天下野 (袋田小学校)	染和田 (大子清流高校)	計
わかりやすかった	13	17	28	58
概ねわかった	18	14	25	57
課題があった	2	0	5	7
わからなかった	0	0	3	3



《自由意見》

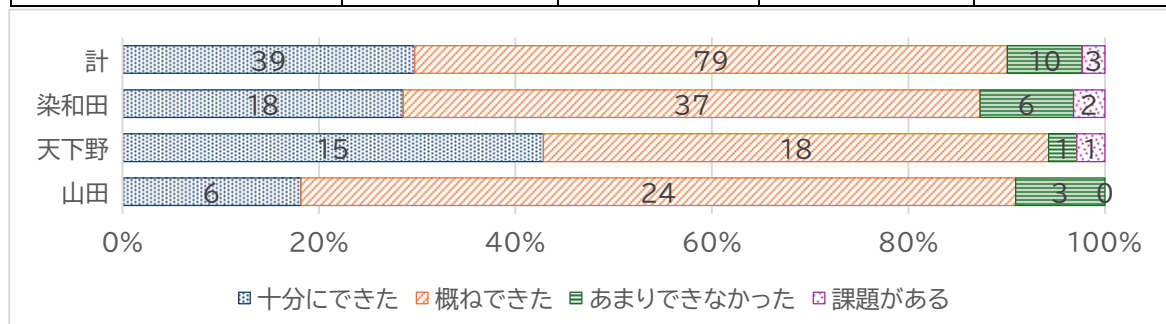
- ・ IC カードを持っているケースで、家族でない場合に関し事前説明と避難所内でもバラバラ
- ・ IC カードの有無で対応方法が不明確
- ・ 手順が徹底されていない。
- ・ 案内、経過報告をもう少しこまめに
- ・ 行政同士の連携がとれていたのか。
- ・ まず 1 号車の人を案内していたが、2 号車の案内が無かったので、受付に行くタイミングがわからなかった。
- ・ 全体運営がない
- ・ 人数が多くなると係の人が大変だと思いました。
- ・ 説明が良く聞こえない。
- ・ ボイラーの音がうるさく、避難所の後部に座っていた人たちには説明指示が全く分からない。

(4) 自主防災会による避難所運営は十分に出来ましたか

全体の 90.1%が「十分にできた」「概ねできた」と回答しており、避難所における自主防災会の活動は適切にできていたものと考えます。

○回 答 (n=131)

項 目	山田 (太子中学校)	天下野 (袋田小学校)	染和田 (太子清流高校)	計
十分にできた	6	15	18	39
概ねできた	24	18	37	79
あまりできなかった	3	1	6	10
課題がある	0	1	2	3
無回答	6	9	12	27



《自由意見》

- ・誘導が良かった。
- ・防災訓練、災害訓練等町内で実施すればなお良いのでは。
- ・事前の準備が大変だったと思いました。

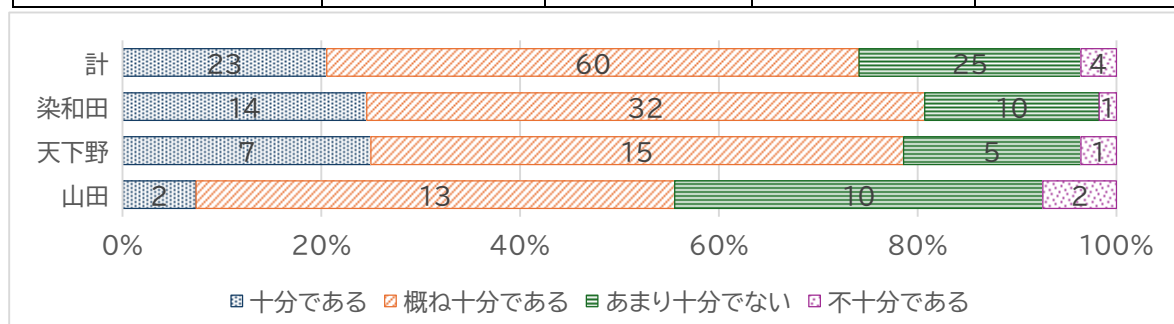
(5) 避難所の資機材についてどのように感じましたか

全体の 74.1%が「十分である」「概ね十分である」と回答しており、避難所資機材は十分に備えられているものと考えます。

一方、自由意見ではストーブや毛布など寒さへの対策が必要であるという意見があげられています。

○回 答 (n=112)

項 目	山田 (太子中学校)	天下野 (袋田小学校)	染和田 (太子清流高校)	計
十分である	2	7	14	23
概ね十分である	13	15	32	60
あまり十分でない	10	5	10	25
不十分である	2	1	1	4



《自由意見》

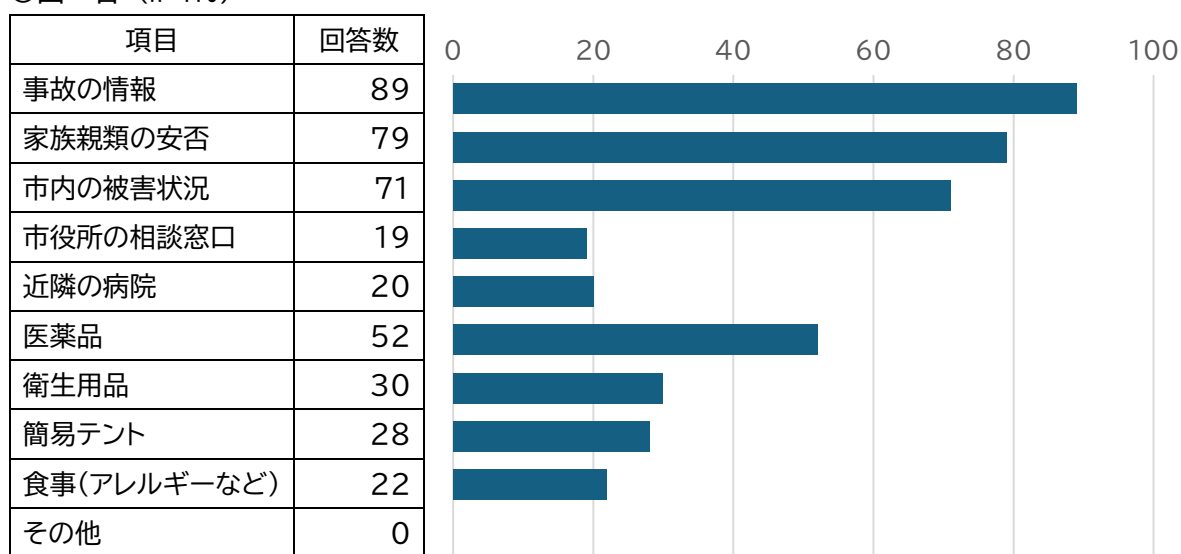
- ・寒さ対策が十分でない。
- ・暑さ寒さ対策
- ・ストーブは必要
- ・布団・毛布
- ・以前から指摘しているが、空気枕を備品として用意してもらいたい。
- ・数が少ないと思う。
- ・数
- ・簡易トイレ
- ・すべてがワンタッチで、素晴らしい。

(6) 避難所生活において知りたい情報や必要な物品はありますか

知りたい情報としては、事故の情報、家族の安否、市内の被害状況とする意見が多く挙げられました。また必要な物品としては医薬品が最も多く挙げられています。

アンケート結果を踏まえ、原子力災害時の避難所において、住民に提供すべき情報や物品を整理し、提供方法を検討していく必要があるものと考えます。

○回 答 (n=410)

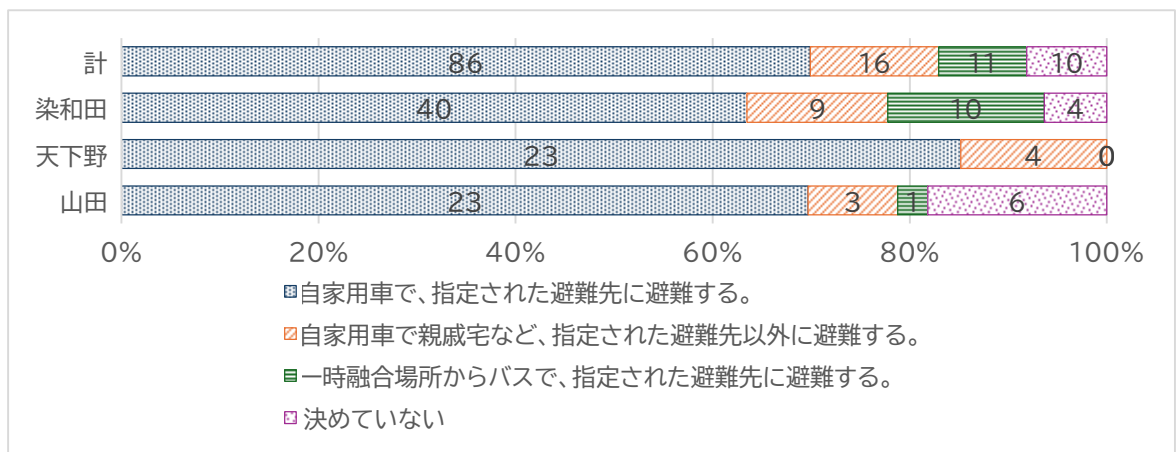


10 避難指示が出た場合の行動について

全体の 69.9%が自家用車で指定された避難先に避難すると回答し、一時集合所利用予定者は全体の 8.9%でした。

○回 答 (n=123)

項 目	山田	天下野	染和田	計
自家用車で、指定された避難先に避難する。	23	23	40	86
自家用車で親戚宅など、指定された避難先以外に避難する。	3	4	9	16
一時集合所からバスで、指定された避難先に避難する。	1	0	10	11
決めていない	6	0	4	10

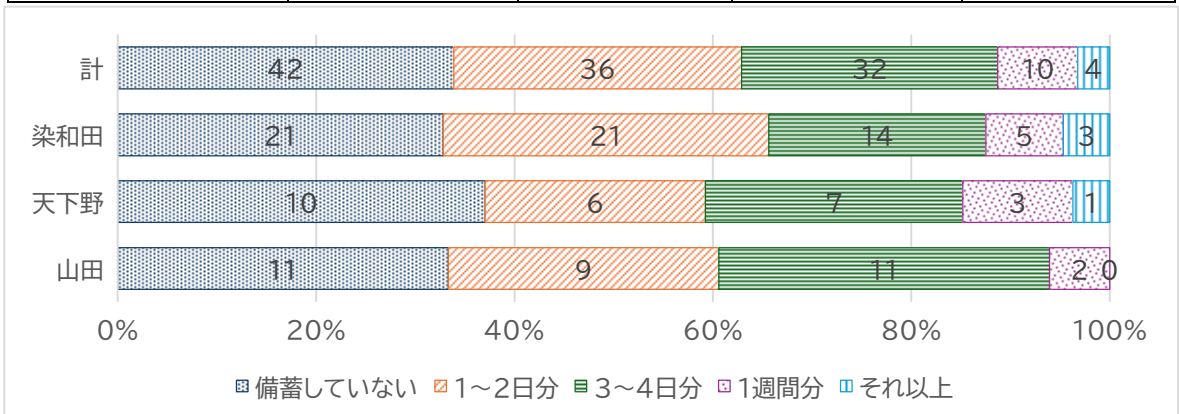


11 原子力災害を含め、災害に備えて何日分の食料・飲料等を備蓄していますか

「備蓄していない」が33.9%と最も多く、次いで1～2日が29.0%、3～4日が25.8%という結果でした。引き続き、原子力防災をはじめとする災害に備えて平素から備蓄を行うよう啓発が必要と考えます。

○回 答 (n=124)

項目	山田	天下野	染和田	計
備蓄していない	11	10	21	42
1～2日分	9	6	21	36
3～4日分	11	7	14	32
1週間分	2	3	5	10
それ以上	0	1	3	4



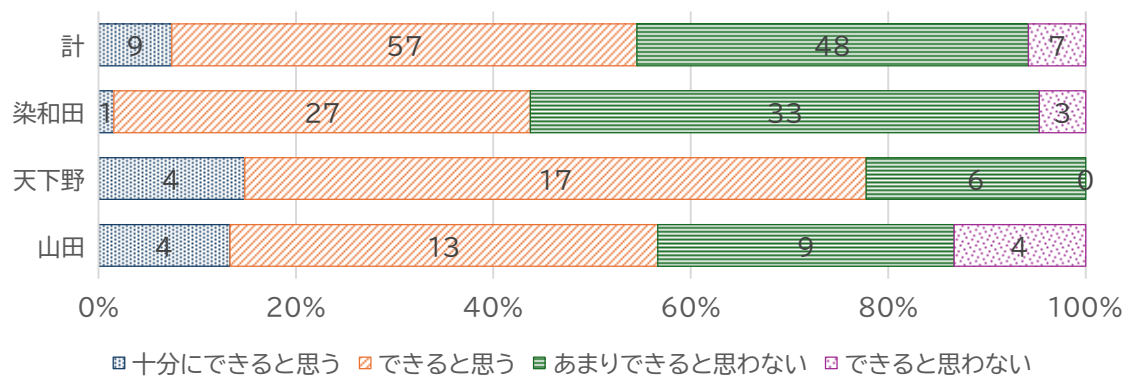
12 今回の訓練成果から実際の原子力災害時に迅速に避難できると思いますか

「十分にできると思う」「できると思う」が54.5%であった。できると思わない理由については、「普段から屋内退避・避難の準備をしていないため」「訓練・経験不足で自信がないため」とする回答が多い結果となりました。

平素からの啓発や研修・訓練の場を継続的に設けることで、改善につながるものと考えます。

○回 答 (n=124)

項目	山田	天下野	染和田	計
十分にできると思う	4	4	1	9
できると思う	13	17	27	57
あまりできると思わない	9	6	33	48
できると思わない	4	0	3	7



できると思わない理由は何ですか

項目	回答数
避難指示などが伝わらなかったため	8
一時集合場所や避難先市町村が分からなかったため	3
案内・誘導が分かりにくかったため	14
普段から屋内退避・避難の準備をしていないため	29
訓練・経験不足で自信がないため	20
その他	9

